CHIGASAKI CITY COUNCIL PUBLICITY PAPERS NO.226 2023 AUTUMN

ちがさき市議会だより

226号
2023.10.31

令和５〈2023〉年10月31日　発行／茅ヶ崎市議会　編集／広報広聴委員会
ホームページアドレス　https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/gikai/
議会事務局　電話 0467(81)7211　FAX 0467(82)1060

資源保護のため、再生紙を使用しています

議会だよりへのご意見募集中

■一般質問…… ２～３面
■各常任委員会の審査内容…… ４～５面
■各議案等に対する討論…… ４～５面
■議案等の議決結果等…… ６面
■議会の情報…… ６～７面
■特集記事（令和４年度決算）…… ７～８面

「サザンビーチ クリーン&グリーン作戦 2023
こども絵画展」より

一般質問とは

議員が市政全般について、その執行状況や方針等を、市長及び他の執行機関に対して質問することをいいます。

議員 → 市が行う仕事について、幅広く質問する → 市長
市長 → 市の取り組み状況や考え方を答える → 議員

今期定例会では **20人** の議員が質問

第3回定例会の主な流れ

- 本会議：議案提出 → 提案説明 → 質疑 → 委員会付託
- 特別委員会（決算審査）：案件説明 → 質疑 → 討論 → 採決
- 委員会（議案審査）：案件説明 → 質疑 → 討論 → 採決 → 請願・陳情審査
- 本会議：委員長報告 → 討論 → 採決 → 一般質問

一般質問は次のページから

滝口　友美

災害時の支援について

質問　避難行動要支援者の方々が災害時に必要な情報を把握するためのチェックリスト作成の進捗状況は。

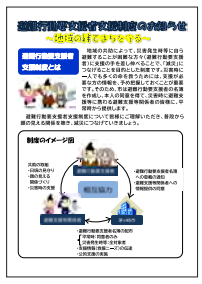
回答　対象者へ電話や訪問などで聞き取り、作成を進めながら必要な情報を把握し、個別避難計画を作成していく。

質問　避難行動要支援者名簿で把握できない方々への支援について。

回答　本人と地域の方々の顔が見える関係が重要である。今後、市内13地区で制度について意見交換の場を設けていく。

その他の主な質問事項

「(仮称)おくやみコーナー」設置について



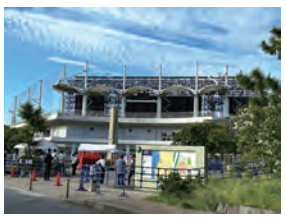
避難行動要支援者制度パンフレット

山口　順平

大規模イベント時における安全対策と環境整備

質問　茅ヶ崎公園野球場のサザンオールスターズライブで発生する周辺の交通渋滞の整備やごみ処理の体制を問う。

回答　今回のライブでは、主催者が警察と協議を重ね警備計画等を策定している。市は、その警備計画に合わせて連絡調整会議を立ち上げ、諸問題に対し情報共有を図り、十分な安全対策が行われるよう、主催者と協議を行っている。また、主催者側から、会場外に配置する580人の警備員が会場から駅までのごみの回収や巡回を強化すると聞いている。



ライブ期間中の茅ヶ崎公園野球場

水本　定弘

(仮称)茅ヶ崎市学校施設再整備基本計画について

質問　学校施設の長寿命化対策は重要である。現在策定中の計画の考え方は。

回答　学校施設は、老朽化に伴う大規模改修等の整備が一時的に集中し、多大な費用が見込まれるため、基金を創設するなど、財源確保に努めている。また、各学校施設の状況を踏まえ、中長期的な視点で計画的かつ効率的に整備を進める必要があり、対策のうち上位の「茅ヶ崎市教育施設再整備基本方針」に則り本計画の策定を進めている。

その他の主な質問事項

行政拠点地区における地域貢献施設について

再整備が待たれる小・中学校

吉川ひかり

市民ギャラリーの今後の方針について

質問　令和5年3月に当施設を廃止する方針の修正を求める陳情が全会一致で採択されたが、同年6月に「令和6年12月から段階的に廃止する」と決定した経緯と理由は。

回答　利用者や市民の皆さまのご意見から、3階会議室や4階展示室は近隣の類似機能を有する施設で対応可能と判断し、5階創作室は類似機能を有する施設はあるものの、立地や施設ごとの特徴が異なるため、市民文化会館の機能拡充など、引き続き利用者と協議しつつ、当面の間、運営することとした。

市民ギャラリー

阿部　英光

ICT技術等を活用した持続可能な防災訓練

質問　デジタルツールを活用した防災訓練等の検討状況及び見解を問う。

回答　ICT機器を用いた防災訓練は、災害リスクの可視化や災害状況の疑似体験等の高い効果が期待されるが、費用対効果などさまざまな視点の検証が必要である。防災DX官民共創協議会が示す「防災DXサービスマップ」の事例を参考に、他市の事例等の情報収集を行い防災訓練の活用について研究していく。

その他の主な質問事項

ヘルスツーリズム施策について

防災対策は「私の安全」から

長谷川由美

禎子鶴※1をより生かすことについて

質問　本市に寄贈された2つの「禎子鶴（佐々木禎子氏本人が折った実物とG7広島サミットで各国首脳陣に贈呈された金属製のレプリカ）」の認知度を上げ、平和啓発事業や教育活動等でも活用することについて、市の見解は。

回答　禎子鶴が語りかけてくる平和への思いを、市民の皆様ご自身の目と心で受けとめていただきたいという思いから、2つの禎子鶴は市役所に常設している。ユネスコの「世界の記憶」の登録につながるよう、積極的な情報発信と市独自の平和啓発活動に取り組む。

禎子鶴と金属製（復元）の折り鶴

木山　耕治

北部の良好な住環境の維持

質問　北部地域で発生している不法投棄の課題解決に向けた対策を問う。

回答　北部地域の貴重な緑地を保全しながら、不法投棄されにくい環境をいかに維持できるかが課題であることから、監視カメラを16基設置しているほか、不法投棄されやすい場所の傾向を掴むなど、今後の対策につながる取り組みをしている。引き続き、監視の目を強化し、対処療法のみならず未然防止につながる取り組みを、地域をはじめ関係機関と協働し着実に実施していく。

不法投棄は絶対に許さない！

早川　仁美

乳がん対策について

質問　本市の乳がんの現状を伺う。

回答　3か年の罹患者数は横ばいだが、長期的には増加傾向と認識している。

質問　40代から罹患率も上がることから、早期の発見と治療のために検診率向上が重要である。さらなる検診率の向上や啓発についての取り組みを伺う。

回答　令和5年度は市保健所が主催する講演会や乳がん検診受診啓発展示に加え、日本乳がんピンクリボン運動と連携した自己検診啓発の取り組みを予定している。

ピンクリボン

新倉　真二

地域の防災力向上に向けて

質問　災害発生時は、地域の防災力が非常に重要である。地域防災力向上のため、地域の防災訓練はどのような意義を持ち、役割を担うと考えているのか。

回答　災害への備えは各家庭だけでは十分ではなく、隣近所や同じ地域で暮らす方々の助け合いは大変重要なものである。地域のさまざまな主体が協力し、作り上げていく地域の防災訓練は、地域防災力の向上と地域のコミュニティーづくりにおいて、非常に重要な役割を果たすものと認識している。

地域防災訓練の様子

清野　匡志

予防接種健康被害救済制度について

質問　市ホームページ上の予防接種健康被害救済制度のページは分かりにくいと感じる。そのことが制度の申請件数に影響した可能性があるのかについて問う。

回答　市のホームページは常に見直しを行い、分かりやすい掲載を心がけているため、制度の申請件数に及ぼす影響はないものと考えている。今後も、予防接種希望者が安心して予防接種を受けることができるよう、必要な情報を提供していく。

申請内容について審議

※1　禎子鶴…佐々木禎子さん（2歳の時に被爆し、12歳の時に白血病を発症され亡くなられた。広島平和記念公園にある「原爆の子の像」のモデルの女性）が闘病中に1,000羽以上の「生きたい」という願いを込めて折った大きさ2センチメートル前後の小さい折り鶴。

杉本 啓子

市民ギャラリーの廃止について

質問　圧倒的なギャラリー存続を願う声を聞いても、なぜ廃止なのか。情報公開請求をしたが、市がどう議論していつ誰が廃止を決定したか証明できる文書がない。条例では、意思決定に至る経緯の文書作成と市民への説明責任を定めている。証明できる文書がないのであれば廃止は白紙に戻すのが誠意の表し方であり市の責任ではないか。

回答　廃止までの経緯の記録は作成しており、市の定める手続きに従って適正に決めている。また、ギャラリー廃止については、白紙に戻す考えはない。

廃止の証拠文書がない

岡崎 進

放課後児童健全育成事業について

質問　児童クラブの所管を教育委員会に移管した目的及び成果について問う。

回答　児童クラブと小学校との緊密な情報連携による児童クラブの運営及び保育環境の向上が目的であり、臨時休校等に際し、即座の情報連携によって迅速に対応できた事案もあった。また、待機児童解消に向け、その切迫した状況を校長会で共有し、余裕教室や特別教室活用に当たっての動線や設備の確認もしている。今後も、各校の実情を考慮しつつ課題解決を図り、実施に向け取り組む。

余裕教室を活用する鶴嶺小学校かぜの子クラブ

加藤 大嗣

市民が憩い集う公園づくりについて

質問　借地公園や青少年広場を公共空間として存続するため、公有地に向けたルールづくりが必要だが、見解は。

回答　地権者の意向もあるが、青少年広場が地域で担う役割など多様な視点で検討し、公有地化に向けたルールづくりの基本的な考え方をまとめていく。

質問　公有地化の財源確保策として、基金を新設してはいかがか。

回答　基金は有効な手法だが、ふるさと納税の活用なども含め議論していく。

その他の主な質問事項

高齢者福祉について

旧借地公園の甘沼向原公園

豊嶋 太一

災害時における障がい当事者目線の取り組みについて

質問　地域における貴重な担い手となる中・高生の人材育成と、障がいに対する相互理解を深める学びの機会への取り組みを平常時から推進していくべきだと考えるが、見解を問う。

回答　大規模災害時は、避難先への避難支援等、多くの人手が必要とされる中、地域に暮らす中学生等も大きな力になると認識している。今後は先進事例を参考に、地域が行う訓練や市が行う講座・研修、学校との連携の機会を通じて、障がいへの理解促進に努めていく。

中学生と障がい当事者の防災訓練

山﨑 広子

18歳までの小児医療費助成事業の拡大について

質問　令和５年８月に策定した市の「こどまちプロジェクト」[※2]の理念に基づき、小児医療費助成の対象年齢を18歳まで拡大することについて見解は。

回答　多くの県下自治体が県の補助対象の拡大に伴い、対象年齢を18歳まで拡大している。子どもたちの健全な育成や健康の増進、子育て世帯の経済的負担軽減の観点から、「こどまちプロジェクト」の「子を安心して産むことができる」という目的に基づき、本市においても令和６年度の早期に18歳までの拡大を実現するべく準備を進める。

18歳までの助成で安心な高校生

今井 理華

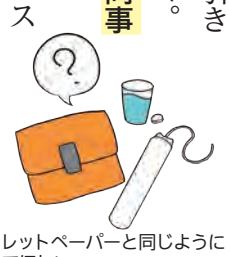
生理の貧困対策について

質問　小・中学校の女子トイレへの生理用品無償配備について、検討結果と今後の取り組みを問う。

回答　中学校では保健室で養護教諭が個別に渡しているが、トイレへの配備はしておらず、小学校ではいずれも対応していない。県内では無償配備している自治体も増えており、中学校及び小学校高学年のトイレへの配備は、児童・生徒の利便性と衛生面、実際の運用も考慮しつつ引き続き検討していく。

その他の主な質問事項

ジェンダーバイアス[※4]対策について



トイレットペーパーと同じように置いてほしい

藤本 恵祐

市立病院医師の勤務体制

質問　法律の改正による働き方改革に伴い、令和６年４月から病院で勤務する医師の労働時間が制限されるが、課題への対応を問う。

回答　医師の負担軽減のため、他の医療技術職員や看護職員へのタスクシフト・シェア[※3]やＩＣＴを活用した就業管理システムの導入などを進める。また、長時間労働が見込まれる医師への面接指導を行う仕組みづくりのほか、医師の派遣元である大学医局と緊密な関係構築を行うことで、継続的な医師の確保に努めていく。

茅ヶ崎市立病院全景

金田 俊信

国民健康保険の保険料について

質問　今後の保険料抑制策を問う。

回答　被保険者の減少や医療費増に伴う県への納付金増で保険料の上昇は続くと予想する。基金の取り崩しで保険料の引き上げを最大限抑制したい。

質問　本市は一般会計からの法定外繰り入れ[※5]を行っていないがその理由は。

回答　国・県の方針において認めておらず、従わなければならない。

質問　市民の負担軽減策を問う。

回答　自治体に依存する方法は適切ではない。国保財政の基盤強化に向けた仕組みを今後も国に要望していく。

保険料の引き下げを

藤村優佳理

子どものスポーツ活動祝い金について

質問　全国的なスポーツ大会での功績を賞する報奨金制度は、コロナ禍を境に廃止されてしまった。未来ある子ども達に対して「賞賜金（しょうしきん）」を交付し、称えることを提案するが市の見解を伺う。

回答　これまで本市では、スポーツ活動に対して、その活躍に期待し、激励と敬意を表するため、全国大会以上の競技大会に出場する個人及び団体に祝金の交付を行ってきた。大会そのものが中止になった状況から、本制度を中止しているが、現在、祝金の在り方について検討している。

在り方の検討がされている祝い金（写真はイメージ）

柾木 太郎

誰もが未来に希望を持てる教育の推進について

質問　経済的格差を起因とする学力格差解消のためにも学習機会の均等化は重要である。今後想定している施策は。

回答　令和７年度を目途に、コミュニティ・スクール[※6]の市内全校設置へ向けた準備を進めている。現在、各地域ではさまざまな団体が児童・生徒、地域の実情に応じた学習支援をしており、今後、各学校がコミュニティ・スクールの仕組みを生かしつつ、それらの団体等と連携・協働体制の構築を図ることで、居場所づくりと学習支援の推進につながることを期待している。

児童・生徒支援に新たな一歩

※２　こどまちプロジェクト…こどもを育てる人と子どもたちを全力で応援する施策
※３　タスクシフト・シェア…一定の業務を他者に移管する、又は共同実施すること
※４　ジェンダーバイアス…男女の役割について固定的な観念をもつこと
※５　法定外繰り入れ…保険料の負担軽減を図ること等を目的として国民健康保険特別会計に繰入れること
※６　コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）…学校と地域が一体となって学校の運営に取り組むことが可能となる「地域と共にある学校」への転換を図る仕組み

総務常任委員会

令和5年第3回定例会では、議案11件を審査しました。主な案件について報告します。

委員長　阿部　英光
副委員長　早川　仁美
岸　正明　金田　俊信　水島　誠司　青木　浩　柾木　太郎

総合体育館の空調設備設置工事の契約を締結

議案第83号　工事請負契約の締結について
議案第84号　工事請負契約の締結について

委員会では全会一致

9月13日

可決

議案の概要

空調設備の基礎工事及び第1体育室、第2体育室、柔剣道場の床改修並びに第1体育室の天井設置工事を亀井工業株式会社と、空調設備の機械設備工事を勝栄・マルイ特定建設工事共同企業体とそれぞれ契約を締結するものです。

主な質疑

問　空調機器についてはメーカーを指定せずに、スペックを指定して入札を実施したのか。

答　第1体育室は輻射（ふくしゃ）パネル方式とするなど、メーカーではなくスペックを指定して入札を実施した。

問　入札に応札した事業者が少なく、本来であればもう少し参加できたのではないかと考える。市としての見解は。

答　入札に当たって、各事業者が平等に参加できるよう対応している。今後も引き続き、各事業者が参加できるよう、対応していく。

改修を行う総合体育館

粗大ごみ処理施設建設工事の契約を締結

議案第85号　工事請負契約の締結について

委員会では賛成多数

9月13日

可決

議案の概要

環境事業センター粗大ごみ処理施設建設工事について、メタウォーター・亀井・大勝特定建設工事共同企業体と契約を締結するものです。

主な質疑

問　入札に応じたのが1者であったが、選定委員会での評価は。

答　選定委員会では事業内容や建設、運営に係る事項等について審査し、評価を行った。60点満点中30点以上が優良とされる中で、技術提案に関する得点は36・15点であり、1者ではあったものの、高い水準であると分析している。

問　施設の長寿命化のため、適正なメンテナンスを行い運営するよう、市としても契約業者に申し入れをする必要があると考えるがいかがか。

答　本事業はDBO[※7]であり、建設と運営を一体としている。運営管理についても、現在は特定目的会社（SPC）と仮契約を締結しており、本議案の議決後、事業者と協議していきたいと考えている。

老朽化した現施設

都市経済常任委員会

令和5年第3回定例会では、議案12件を審査しました。主な案件について報告します。

委員長　小川　裕暉
副委員長　長谷川由美
杉本　啓子　山口　順平　藤本　恵祐　加藤　大嗣　滝口　友美

畜産経営環境保全対策事業費の増額及び境界杭の資材価格高騰に伴う補正予算計上

議案第70号　令和５年度茅ヶ崎市一般会計補正予算（第６号）所管部分

委員会では全会一致

9月12日

可決

主な事業費

畜産経営環境保全対策事業費（51万4000円増。市内乳用牛農家が使用するバーンクリーナー（ふん尿処理機器）の部品が経年劣化等により交換が必要となったため、その交換に要する経費の一部を補助することに伴い、負担金補助及び交付金を増額するもの）道水路境界確定事業費（129万円増。道水路等と民地の境界を示す境界杭の価格高騰に伴い、消耗品費を増額するもの）

主な質疑

問　バーンクリーナーの耐用年数は。

答　農林水産省で公開されているデータに基づくと、8年程度とされている。

問　壊れてから修繕をすると作業が止まってしまう。壊れる前に状況を把握する必要もあると思われるが、市として、普段から対応していることがあるか。

答　毎年の予算要求時に、確認はしているが、法定点検等が義務づけられている機械ではないため、日常的な点検等は畜産農家の方々が行っている。不具合が生じた時に限り専門業者の方が確認し、その時点で、劣化具合がどの程度であるか発覚する状況である。

問　購入予定本数及び一本当たりの価格がどの程度変動したのか。

答　年度当初は440本納入予定であり、単価は3630円であった。最新の見積もりでは、その単価が6710円まで高騰している。

問　価格高騰の原因は把握しているか。

答　昨今の国内外のエネルギーコスト上昇に伴うセメントや鉄鋼資材等の価格高騰や人件費、輸送燃料費の高騰によるものであると考えている。

問　境界杭自体の流通在庫がなくなるリスクは考えられるか。

答　入手までの時間はかかると考えられるが、供給が止まることはないと考えている。

法定耐用年数は４年から８年程度

境界杭（実物）

賛成　公明ちがさき

令和４年度茅ヶ崎市一般会計歳入歳出決算の認定について

新型コロナウイルス感染症対策に関連する国庫支出金を抑え、依存財源の減少に尽力されたが、今後、黒字回復において市民へのサービス等に影響を及ぼさぬよう、自主財源増加への努力が必要と考える。全体を通して行政事務等のオンライン化が進み、利便性は向上したが、直接市民との接触のない部署においても「DX でどのように新たな価値を創出できるか」との主体的な自覚をもって取り組むことが大切である。

賛成　絆・新政・新しい風

令和４年度茅ヶ崎市一般会計歳入歳出決算の認定について

新型コロナへの対応と経済回復の両立に焦点を当てた予算執行であったが、結果として市税収入増加と市債発行抑制につながった。地方創生臨時交付金を活用した多様な支援とデジタル化の推進、新型コロナ対策事業の前年度比執行率の向上、ちがさき障がい者支援アプリや文化的資源のアーカイブ構築などを進めたことについて評価するとともに、市民への更なる利用促進を求める。一方、財政健全化による事業見直しで、市民サービスへの影響があったことも否めず、令和４年度決算を踏まえ、次度以降の予算への反映と改善を求める。

賛成　ちがさき自民クラブ

令和４年度茅ヶ崎市一般会計歳入歳出決算の認定について

決算の状況から単年度収支は黒字となった。コロナ禍でもあり制限された事業や繰越金等で、自主財源が増加し、依存財源と市債残高は減少している。茅ヶ崎市財政健全化緊急対策の最終年度であり、将来に負担を残さない見直しを行いつつ、行財政運営を行った決算であることを大いに評価する。

茅ヶ崎市印鑑条例の一部を改正する条例

スマートフォン等で印鑑登録証明書の交付申請ができるようになることで市民の利便性が向上し、手続等も簡素化される。国の動きと合わせ、スムーズに実施できるよう要望する。

※7　DBO…Design：設計、Build：建設、Operate：運営の略であり、公共団体等が資金調達し、施設の設計、運営、維持管理、運営業務を包括的に民間事業者に委託する方式

２次元コードから実際の映像をご確認いただけます。

文化教育常任委員会

令和5年第3回定例会では、議案1件と請願1件・陳情4件を審査しました。主な案件と委員会の活動について報告します。

委員長　水本　定弘
副委員長　藤村優佳理
金子　遥　吉川ひかり　木山　耕治　菊池　雅介　伊藤　素明

子ども未来応援基金を活用した子育て支援の拡充

議案第70号　令和５年度茅ヶ崎市一般会計補正予算（第６号）所管部分

委員会では全会一致　可決　9月12日

主な事業費

母子相談事業費（137万8000円増。産後ケア事業の宿泊型サービスの導入及び利用者負担割合の軽減及び利用回数の拡充に伴い委託料を増額するもの）民間保育所運営補助事業費（1363万2000円増。保育所及び認定こども園について、保護者及び保育士等の負担軽減のため、使用済み紙おむつの処分及び保管用ごみ箱等の整備に要する経費の一部を補助することに伴い、負担金補助及び交付金を増額するもの）

主な質疑

問　産後ケアの利用回数の上限は。

答　現在の4回から、宿泊型も含めて7回になる。

問　対象者への周知方法を問う。

答　母子健康手帳を渡す時や、「こんにちは赤ちゃん訪問」[※8]での自宅訪問時の他、ホームページ及び広報紙等でも広く周知していく。

問　宿泊型産後ケアサービスの1回の利用につき、何泊宿泊できるのか。

答　1泊2日と想定しているが、連泊については利用希望者の状況で対応することを検討している。

問　産後ケア事業の対象年齢は、これまでの「おおむね生後4ヶ月未満」からどのように変わるのか。

答　1歳未満への拡大を検討している。

問　使用済紙おむつを各事業所で処分することで、保護者や保育士の負担がどの程度軽減されるか。

答　現在、保護者が毎日使用済み紙おむつを持ち帰っており、保護者の負担は軽減される。保育士も、保護者の持ち帰りのために、使用済み紙おむつを個別に袋分けしていた作業負担が解消される。

問　市内すべての保育所や認定こども園が対象であるか。

答　補助制度のため、市への申請が必要ではあるが、保護者や保育士の負担軽減につながる事業であり、全事業所に対応できるよう最大限の努力をする。

委員会の活動

「未来につなぐ文化財の継承～保全と活用に向けて～」を政策討議のテーマに、8月15日に川崎市へ行政視察を行いました。文化財保護活用計画策定までの経緯や橘樹官衙遺跡群の保全・活用などの先進的な取り組みを学び、本市の政策に生かしていきたいと考えています。

川崎市への視察の様子

環境厚生常任委員会

令和5年第3回定例会では、議案11件と陳情3件を審査しました。主な案件について報告します。

委員長　花田　慎
副委員長　岡崎　進
豊嶋　太一　清野　匡志　今井　理華　新倉　真二　山崎　広子

新型コロナウイルスワクチン秋接種開始に伴う補正予算計上

議案第93号　令和５年度茅ヶ崎市一般会計補正予算（第７号）所管部分

委員会では全会一致　可決　9月27日

主な事業費

新型コロナウイルスワクチン接種事業費（6億58万1000円増。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、初回接種の完了者を対象とした令和5年秋開始接種の実施に伴う委託料等及び予防接種健康被害調査会開催に伴う報酬をそれぞれ増額するもの）

主な質疑

問　今回のワクチン接種は何件を想定しているのか。

答　初回接種を完了した生後6ヶ月以上のすべての方を対象に、11万4042件を想定している。

問　ワクチン接種による健康被害はまれに起こるものであるが、調査を担当する予防接種健康被害調査会の構成を問う。

答　茅ヶ崎市予防接種健康被害調査会規則に従い、調査・審議を行っている。委員の構成は、保健所所長1名と茅ヶ崎医師会から2名、県予防接種健康被害調査委員会専門医師から推薦される1名である。

東海岸北のかめっこくらぶ廃止（令和6年4月1日施行）

議案第78号　茅ヶ崎市障害児通所施設条例の一部を改正する条例について

委員会では全会一致　可決　9月13日

議案の概要

日中一時的に監護を受けることができない児童に対して活動の場を提供し、見守り、集団生活に適応するための訓練その他の支援を行う日中一時支援事業の利用者の減少により、当該事業所を集約するため当該施設を廃止するものです。

主な質疑

問　日中一時支援事業の利用ニーズの減少が廃止の要因か。

答　一定のニーズはあるものの、発達障害の早期発見や療育的支援を行う放課後等デイサービスの利用者の増加傾向が大きな要因である。

問　施設利用者への対応について問う。

答　施設登録利用者の家族から廃止への不安や要望等はある。利用者には説明会の実施や個別面談の機会を設けるなど丁寧に説明を重ね、引き続き安心してサービスが受けられるように取り組んでいく。

かめっこくらぶ（有効活用検討中）

討論

こんな理由で　賛成 or 反対

第３回定例会に提出された各案件について、採決の前に各会派などが態度を表明し、その理由を述べました。

反対　会派に属さない議員

令和4年度茅ヶ崎市一般会計歳入歳出決算の認定について

まちぢから協議会連絡会への高額な補助金は、大半が事務局の人件費だが、申請理由の根拠文書がない。また、当協議会は委員に高齢男性が多く若い世代の声もない。市からの要請が負担となっている、条例で禁止する政治活動への参加、マンションに対処できないシステム等、抜本的見直しが必要である。（杉本啓子議員）

反対　日本共産党茅ヶ崎市議会議員団

工事請負契約の締結について

粗大ごみ処理施設の設計・建設について、DBO事業者との契約締結の承認を求める議案であるが、極めて公共性が高い事業であることから、本市自らが責任をもって直営で行うべきである。

賛成　市民の声ちがさき

令和4年度茅ヶ崎市病院事業会計決算の認定について

良質な医療を提供する反面、患者さんやそのご家族への心無い対応について、前年に引き続き令和4年度でも質疑があった。心身共に不安で病院に来られている方々を相手にしている事を再認識し、これからも市民に選ばれ信頼を得られる市立病院であり続けるため、改善することを要望する。

賛成　ちがさき立憲クラブ

令和4年度茅ヶ崎市一般会計歳入歳出決算の認定について

DXの推進と働き方改革に取り組んだが、部署によって職員の時間外労働や休暇取得状況に差が生じている。見える化やマッチングなど令和4年度の成果を踏まえ、中期的な展望による取り組みを望むとともに予算と実績の乖離を埋める努力を重ね、市民と職員の信頼関係がより強固となるよう創意工夫を期待する。

賛成　未来創生・湘風クラブ

令和4年度茅ヶ崎市一般会計歳入歳出決算の認定について

コロナ禍の財政健全化最終年度であり、償還額が発行額を上回るなど、努力が見て取れた。そのような状況でも子育て関係などの政策の中に市長の思いを汲むことができた。DX化の過渡期でもあり、人員配置等苦労されたと推察するが、適正な配置をしていたと評価する。

※8　こんにちは赤ちゃん訪問…生後4ヶ月までの乳児のいるご家庭を訪問し、お子様の健やかな成長と、保護者の子育てを応援する茅ヶ崎市の事業

議案等の議決結果等（令和５年第３回定例会）

○賛成　●反対

議案番号	件　名	議決結果 本会議審議日		ちがさき自民クラブ 水島 誠司	水本 定弘	岡崎 進	小川 裕暉	金子 遥	絆・新政・新しい風 青木 浩	岸 正明	新倉 真二	長谷川由美	木山 耕治	公明ちがさき 滝口 友美	山﨑 広子	菊池 雅介	阿部 英光	未来創生・湘風クラブ 柾木 太郎	伊藤 素明	加藤 大嗣	ちがさき立憲クラブ 早川 仁美	藤本 恵祐	吉川ひかり	市民の声ちがさき 花田 慎	藤村優佳理	山口 順平	日本共産党茅ヶ崎市議会議員団 金田 俊信	今井 理華	会派に属さない議員 豊嶋 太一	杉本 啓子	清野 匡志
議案第69号	令和５年度茅ヶ崎市一般会計補正予算（第５号）	9月４日	可決	○	○	○	○	○	欠席	議長のため表決に加わらず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	令和５年度茅ヶ崎市一般会計補正予算（第６号）	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	令和５年度茅ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第１号）	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	令和５年度茅ヶ崎市介護保険事業特別会計補正予算（第１号）	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	令和５年度茅ヶ崎市病院事業会計補正予算（第１号）	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号・75号	茅ヶ崎市附属機関設置条例の一部を改正する条例	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	茅ヶ崎市手数料条例及び旅館業法施行条例の一部を改正する条例	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	茅ヶ崎市印鑑条例の一部を改正する条例	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	●	●	○	○	○
議案第78号	茅ヶ崎市障害児通所施設条例の一部を改正する条例	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号	茅ヶ崎市公共下水道事業の設置等に関する条例及び茅ヶ崎市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	茅ヶ崎市火災予防条例の一部を改正する条例	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第81号	名誉市民について	9月1日	可決	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第82号	製造請負契約の締結について	9月4日	可決	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第83号・84号・86号	工事請負契約の締結について	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第85号	工事請負契約の締結について	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
議案第87号	工事請負契約の変更について	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第88号	令和４年度茅ヶ崎市公共下水道事業会計利益の処分について	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第89号	令和４年度茅ヶ崎市病院事業会計資本剰余金の処分について	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第90号	和解について	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第91号	市道路線の廃止について	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第92号の１から６	市道路線の認定について	9月22日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第93号	令和５年度茅ヶ崎市一般会計補正予算（第７号）	9月28日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案第９号	保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書	9月28日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案第10号	神奈川県立茅ヶ崎北陵高等学校の存続と市内での早期新築移転を求める意見書	9月28日	可決	○	○	○	○	○	○		退席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
議会議案第11号	ガソリン等の価格の高騰から国民生活及び社会経済を守るための施策を講ずることを求める意見書	9月28日	可決	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第１号	令和４年度茅ヶ崎市一般会計歳入歳出決算の認定について	9月22日	認定	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	●	●	○	●	○	○
認定第２号	令和４年度茅ヶ崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	9月22日	認定	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
認定第３号	令和４年度茅ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	9月22日	認定	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	●	●	○	○	○	○
認定第４号	令和４年度茅ヶ崎市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	9月22日	認定	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第５号	令和４年度茅ヶ崎市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	9月22日	認定	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第６号	令和４年度茅ヶ崎市公共下水道事業会計決算の認定について	9月22日	認定	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第７号	令和４年度茅ヶ崎市病院事業会計決算の認定について	9月22日	認定	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	人権擁護委員の候補者の推薦について	9月１日	異議なし	○	○	○	○	○	欠席		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

陳情の審査結果

○賛成　●反対　△委員長のため表決に加わらず　－所属委員なし

付託先の常任委員会	件　名		結果	ちがさき自民クラブ	絆・新政・新しい風	公明ちがさき	未来創生・湘風クラブ	ちがさき立憲クラブ	市民の声ちがさき	日本共産党茅ヶ崎市議会議員団	豊嶋太一	杉本啓子	清野匡志
文化教育常任委員会	陳情第 15 号	18 歳までの医療費を無料にするよう求める陳情	閉会中の継続審査										
	陳情第 21 号	保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書を国に提出することを求める陳情書	採択	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－
	陳情第 22 号	「神奈川県立茅ケ崎北陵高校の存続と市内での早期新築移転を求める意見書を改めて提出することを求める」陳情	採択	○	○	○	○	○	●	－	－	－	－
環境厚生常任委員会	陳情第 18 号	現行の健康保険証の存続を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	●	●	●	－	－	●※	○	○	－	○
	陳情第 19 号	現行の（紙の）健康保険証の存続を求める陳情	不採択	●	●	●	－	－	●※	○	○	－	○
	陳情第 20 号	ワクチン接種券送付について中止することを求める陳情書	不採択	●	●	●	－	－	△	●	●	－	○

※陳情第18号及び第19号については、可否同数であったため委員長裁決により「不採択」としています。

意見書

意見書を可決しました	保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書
	神奈川県立茅ケ崎北陵高等学校の存続と市内での早期新築移転を求める意見書
	ガソリン等の価格の高騰から国民生活及び社会経済を守るための施策を講ずることを求める意見書

■ 令和５年第４回定例会の日程（予定）

月	日（曜日）	内　容
11	29(水)	本会議 (各案件趣旨説明～質疑～付託) ＊委員会審査（先議案件）
	30(木)	＊本会議（先議案件最終審議）
12	1（金）	都市経済常任委員会（議案等の審査）
	4（月）	環境厚生常任委員会（議案等の審査）
	6（水）	文化教育常任委員会（議案等の審査）
	7（木）	総務常任委員会（議案等の審査）
	8（金）	議会運営委員会
	15(金)	本会議（各案件最終審議、一般質問） ＊議会運営委員会
	18(月)、19(火)、20(水)、21(木)	本会議（一般質問）

○原則として午前10時から

詳細については、11 月 22 日（水）開催予定の議会運営委員会で決定されますので議会事務局にお問い合わせください。
※印のある場合は、該当する案件がある場合に行われます。先議案件がない場合は、11 月 30 日（木）は休会となります。
★ 請願と陳情の第 4 回定例会での取り扱いは、11 月 15 日（水）の正午までに提出されたものを対象とします。

■ 全員協議会の開催状況

月	日(曜日)	内　容
8	24(木)	【協議事項】 1　Kodo Pro (こどプロ)（案）について 【報告事項】 2　茅ヶ崎市財政健全化緊急対策報告書について 3　ごみ有料化及び戸別収集に関するアンケート調査結果（速報値）について
9	1(金)	【協議事項】 1　名誉市民について 2　人権擁護委員の候補者の推薦について

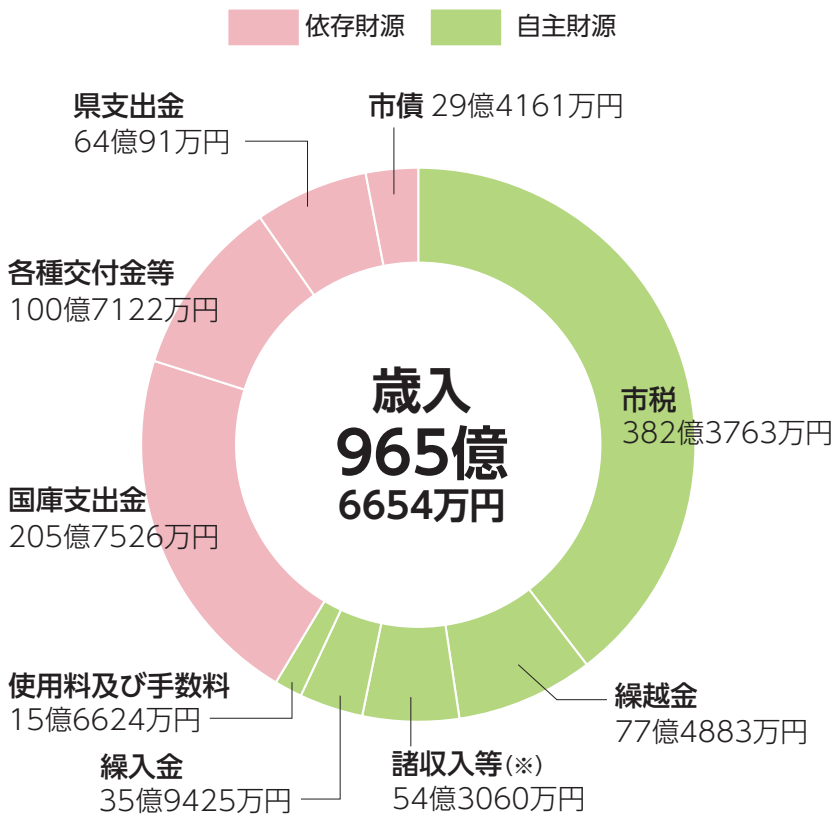
■ 議会の動向

7月 25日	滋賀県長浜市議会議員一行10名が視察来庁
31日	ＩＣＴ活用推進協議会
8月 1日	沖縄県宜野湾市議会議員一行10名が視察来庁
3日	広報広聴委員会
9日	京都府京丹後市議会議員一行7名が視察来庁
15日	文化教育常任委員会6名が川崎市へ行政視察、同日帰庁
18日	広報広聴委員会
21日	ＩＣＴ活用推進協議会
25日	議会運営委員会
9月 19日	広報広聴委員会
28日	議会運営委員会
10月 4日	愛知県半田市議会議員一行9名が視察来庁
5日	広報広聴委員会
10日	ＩＣＴ活用推進協議会

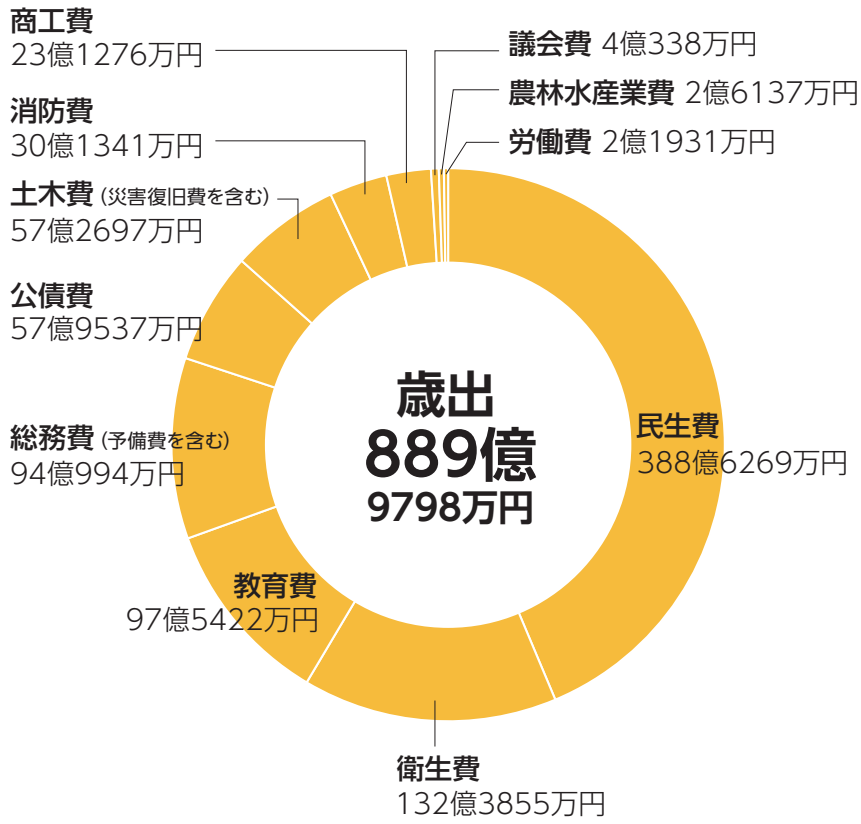
※議長の動向については、ホームページに掲載しています。
（「茅ヶ崎市　議長の動向」で検索できます。）

令和４年度決算の概要
一般会計及び各特別会計について

【一般会計歳入内訳】



【一般会計歳出内訳】



※諸収入等の内訳は、「諸収入、分担金及び負担金、財産収入、寄附金、地方譲与税」です。

会計別＼区分				歳入決算額	歳出決算額	差引額(形式収支)	翌年度繰越財源	翌年度繰越額(実質収支)
一般会計				965億6654万円	889億9798万円	75億6857万円	3億1848万円	72億5009万円
特別会計	国民健康保険事業			226億5772万円	222億2359万円	4億3412万円	0円	4億3412万円
特別会計	後期高齢者医療事業			39億5630万円	39億5458万円	172万円	0円	172万円
特別会計	介護保険事業			180億6509万円	176億440万円	4億6069万円	0円	4億6069万円
特別会計	公共用地先行取得事業			7255万円	7255万円	0円	0円	0円
特別会計	公営企業会計	公共下水道事業	収益	57億2479万円	53億5647万円	－	－	－
特別会計	公営企業会計	公共下水道事業	資本	20億5056万円	39億3899万円	－	－	－
特別会計	公営企業会計	病院事業	収益	136億9175万円	125億7170万円	－	－	－
特別会計	公営企業会計	病院事業	資本	8億332万円	16億797万円	－	－	－

市議会のSNS

facebook

市議会の公式会議の情報や議長の動向、委員会等の視察の様子などを発信しています。

YouTube

市議会の取り組みや議会報告などを動画で配信しています。
ぜひチャンネル登録をお願いします。

会議録

議案審査等を行った会議の会議録を公開しています。会議名や日付、発言内容などで検索もできます。

会議映像

過去1年間の議案審査等を行った会議の映像を公開しています。当日の生の映像をぜひご覧ください。

「ちがさき市議会だより」は、紙面の都合で発言の一部を掲載しています。詳しくは会議録をご覧ください。
○令和５年第３回定例会の本会議・委員会の状況については、市ホームページで録画映像をご覧いただけます。
○令和５年第３回定例会の会議録は、11月下旬から市ホームページ、市立図書館、市役所の市政情報コーナーなどでご覧いただけます。

点字版と録音版の「議会だより」の発行
目の不自由な方にも、議会の活動を知っていただくため、点字版と録音版（茅ヶ崎録音奉仕会のご協力で作成）の「議会だより」を発行しています。利用を希望される方は議会事務局までお問い合わせください。

■ 各常任委員会の政策討議のテーマが決定

総務常任委員会
市民の安全と安心をDXで実現するために

都市経済常任委員会
茅ヶ崎らしいツーリズムについて

文化教育常任委員会
未来につなぐ文化財の継承
～保全と活用に向けて～

環境厚生常任委員会
健康都市ちがさきを目指して

CHIGASAKI CITY COUNCIL PUBLICITY PAPERS NO.226 2023 AUTUMN

特集　令和４年度決算

財政健全化対策のさらなる加速化
～行政経営は、短距離ではなく、長距離走～

令和４年度に取り組んだ事業の経費をとりまとめた決算認定７件について、市議会では「決算特別委員会」を特別に立ち上げ、４日間かけて集中的に審査し、７件全て全会一致で可決しました。

結果として、本会議における採決において、7件のうち４件を全会一致で、３件を賛成多数により認定しました。

決算特別委員会における主な質疑は次のとおりです。

1　GIGA スクール構想事業

〈令和４年度の事業内容〉　**１億 6514 万円**

児童・生徒１人１台タブレット端末を有効活用した授業の実践、学校図書館の電算化による積極的な利活用、家庭での活用等による学校教育の DX を推進する。

Q. 小・中学校でのタブレットを使用した授業の充実度について令和４年度における認識は。

A. ９割を超える子どもたちが「タブレットが学習に役立つ」と回答している。令和４年度から家庭への持ち帰りも可能としており、家庭と学校の学びをつなげることも効果があると認識している。

2　シティプロモーション推進事業

〈令和4年度の事業内容〉　**130 万円**

“# ちがすき”を通して本市で暮らすことの魅力を発信し、本市での暮らしへの共感の獲得を目指す。また、トライアル・ステイプロモーション※9やオンライン移住相談を通し、共感を深化させ、転入へと結びつける。

Q. 令和４年度のオンライン移住相談件数が９件とあるが、茅ヶ崎の魅力をオンラインでどのように発信したのか。

A. “#ちがすき”やインスタグラム等、また見たくなるような仕組みづくりの観点で作成、発信している。また、平日の昼間だけでなく、休日夜間問わず質問を受けており、２名の方の移住につながったと認識している。

3　(仮称)茅ヶ崎市歴史文化交流館整備事業

〈令和４年度の事業内容〉　**４億 301 万円**

博物館としての内装を設えるための展示収蔵製作及び、文化資料館からの事務機能・収蔵資料の移転、駐車場と河川管理用通路の整備を行い、開館する。開館後は、ワークショップ等の実施、活動方針等の作成、展示の企画展等の準備を進める。

Q. 開館から1年経過したが、総括を伺う。

A. 令和４年度は３万 2432 名の方に来館いただいた。現時点で、来館者が累計５万人を超えており、高い評価と高い期待をいただいている結果と認識している。今後も身近な博物館として親しみを持っていただけるよう、教育活動を展開していく。

4　ごみ減量化推進事業

〈令和4年度の事業内容〉　**２億 1471 万円**

「ごみ有料化ガイドブック」の発行、「ごみ有料化お問い合わせコールセンター」の設置による制度周知を進めるとともに、指定袋の安定的な供給が可能となるよう、指定袋の作製を継続し、販売店の拡充を進める。

Q. 有料化後１年が経過した。令和４年度末時点の指定ごみ袋販売委託先の数と、それに対しての見解を伺う。

A. 販売開始当初は、162 店舗だったが、コンビニエンスストア、ドラッグストア等、市民の皆さまが利用しやすい店舗に協力いただき、215 店舗まで増加した。市民からの苦情もなく、現状は適正数だと考えている。

5　市立病院の経営健全化の推進に関する事務

〈令和4年度の事業内容〉　**358 万円**

医療の質の向上による収益の増加、経費の見直しによる費用の削減など、収支改善の取り組みを進める。また、茅ヶ崎市立病院在り方検討委員会の答申を踏まえ、地方公営企業法の一部適用から全部適用に移行するための準備を進める。

Q. 令和４年度は令和５年４月地方公営企業法の全部適用に移行するための重要な準備期間だったが、総括を伺う。

A. コロナ禍において積極的に公立病院としての役割を果たすと同時に、経営の改善を行うことは難しいが、最優先事項である「患者に寄り添いしっかりと診療する」ことに注力した。引き続き診療報酬の改善などに取り組み、進めていく。

6　産婦健康診査事業

〈令和4年度の事業内容〉　**1253 万円**

妊娠届を出された方に対して、母子健康手帳、妊婦健診審査費用補助券とあわせ、産後２週間、産後1か月に健康診査を受診する際に使用可能な補助券を２枚交付する。また、産婦健康診査の結果、必要に応じて保健師によるフォローや、すでに実施している産後ケア事業の活用等により、出産後の不安定な状況にある母子の支援を行う。

Q. 令和４年度に本事業が新規に開始されたが、見解を伺う。

A. 産婦健診について、市外で受けられる対応も行い、相談窓口の充実、妊婦の負担を軽減するための妊婦歯科健診、産後ケアの充実等検討を重ね、施策に反映してきた。
今後も引き続き、産後ケアの拡充等を考えていく。

7　重層的支援体制整備事業

〈令和4年度の事業内容〉　**５億 1172 万円**

福祉総合相談担当を中心に相談支援、参加支援、地域づくり支援の３つの事業を実施し、住民、地域団体、専門機関、行政等が連携し、地域全体で伴奏型支援を行う相談支援体制の整備を進める。

Q. 生活支援体制整備において非常に重要な、「地域支え合い推進員」の体制は。

A. 高齢者が住み慣れた地域で、安心して生活を継続できるよう地域支え合い推進員を配置しており、第1層(市域全体) に市職員4名を、第2層 (13地区) に13名配置している。また、情報共有や連携推進の場として協議体を第1層及び第2層に設置している。

決算特別委員会で行った質疑は、録画映像を配信しています。
ぜひご覧ください。

９月５日（第１日）　９月６日（第２日）　９月７日（第３日）　９月８日（第４日）

令和４年度決算の金額は７ページに掲載しています。

※９　トライアル・ステイプロモーション…市外在住者向けに、茅ヶ崎の暮らしを体験できるトライアル・ステイ施設等の情報を、インスタグラムや民間サイトなどを活用して発信すること